

きたのと(北野病院と)つながる情報誌

kitanoto:

vol. 02
2024.09.01



あなたには
あなたのための「防災」を



公益財団法人田附興風会
医学研究所北野病院

ACCESS

JR・地下鉄でお越しの方

- 地下鉄谷町線「中崎町駅」1号出口より徒歩4分
- 地下鉄堺筋線「扇町駅」2-A号出口より徒歩5分
- JR大阪環状線「天満駅」より徒歩8分

梅田周辺から徒歩でお越しの方

- 「HEP FIVE(赤い観覧車のところ)」付近から徒歩10分
- 「ホワイティうめだ」から徒歩11分
※「泉の広場」のM-10出口から地上へ出ます。



寄附者一覧 (2024年4月～2024年7月)

[法人] 株式会社安藤忠雄建築研究所 様 株式会社リヴィックス 様 匿名:3社 様
[個人] 大里 五一 様 大下 曹惠 様 藤元 治朗 様 藤田 功 様 綱谷 花子 様 南川 順 様 村松 都 様 安藤 善人 様
乃万 元博 様 匿名:19名 様

当院では医学の進歩を通して一層の公益増進と活力ある社会の実現に寄与するため、医学研究資金のご寄附をお願いしております。金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくはHPで



Follow us!

各種SNSにて北野病院からのお知らせを配信しています。お気軽にフォロー・ご登録ください。



X (旧Twitter)
@kitano_koho



LINE
@kitano-hp



YouTube
@KitanoPR



Instagram
@kitanohp



きたのと(北野病院と)つながる情報誌

kitanoto:

第2号 2024年9月1日発行

患者さんや、ご家族、まだ当院を受診したことのない方…etc。

医療や病院についてみなさんが知りたい情報を集め、たくさんの"共感"や"一体感"を生み出すことで、多くの人々に"安心"を提供したい――。
情報誌「kitanoto:(きたのと)」は、北野病院と人々をつなげ、"to:すべてのみなさん"へ届けたい!という思いをこめて作っています。

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

[TEL] 06-6312-1221(代表) [WEB] www.kitano-hp.or.jp

[初診外来受付時間] 8:45～11:30 [休診日] 土曜、日曜、祝日、年末年始

※診療科によって異なる場合もありますので、ホームページの外来受診のご案内をご確認ください。



CARBON EMISSION
0.105 ▶ 0.097 kgCO₂/copy
CARBON ZERO PRINT
この印刷物は、Scope1,2のCO₂排出量が実質ゼロで稼働するカーボンセロ
プリント工場で印刷しています。
SPA-230004-J C2P-272297

目次

-
- P1 特集
あなたには
あなたのための
「防災」を
- P7 北野病院チーム医療
WE'RE KITANO!
- P9 Kitano Staff File
ヨコガオ
- P10 ここでちょっとひといき、しませんか?
KITANO QUIZ
- P12 TOPICS
- P13 北野病院フロアガイド
-

あなたには あなたのための 「防災」を

もしも今

この瞬間に災害が起きたとしたら

あなたの身を守る準備はできていますか？

「必要な備え」は、みんな同じではありません。

家族構成や生活スタイル、持病や体质、
暮らしている地域など、人それぞれ異なるもの。

あなたには、あなただけの防災が、
あなたの大切な人にも、
その人だけの防災があるのです。

本当の意味での「防災」とは何か？

他の誰でもない、あなただけの計画を作る
“ヒント”をご紹介します。

さあ、一緒に備えましょう。



被災地で災害医療を経験した 医師と看護師が考える「防災」とは

災害発生時に医療を提供する医師と、「一人

被災地での経験を踏まえ、「本当に必要な防災計画とは何か?」

井上 夕頃から、災害訓練やメディア情報で心構えをしていましたが、実際に災害現場へ派遣されて想像を超える被害状況を目撃したりにし、「どれだけ準備してても足りないものがある」と痛感しました。やはり、実体験を超える体験はありますね。被災地での数日間は気を張った状態だったのか、疲れていた実感があります。なかつたんですが、帰路につき、自宅に到着した途端にドッと疲労を感じました。

でも多くの人を災害から守りたい」と願う看護師。

について、まずは医療従事者である私たち自身が考えてみました。

地震や台風が起きる前から災害への意識を高める

井上 曜頃から、災害訓練やメディア情報

で心構えをしていましたが、実際に災害現場へ派遣されて想像を超える被害状況を目撲したりにし、「どれだけ準備してても足りないものがある」と痛感しました。やはり、実体験を超える体験はあります。

性も感じました。災害は地域の特性によって被害内容や状況が大きく変わりますので、日頃から地域と関わり、地域特性をよく理解した医療スタッフが防災に関わることが大事だと思います。

井上 たしかに、それは重要ですね。

藤原 私は今、地域の防災活動を担つ「まちの減災ナース」として、大阪市北区・中津エリアでの避難所開設訓練や地域会議に

参加しています。災害時の連絡方法や避難場所の確認、避難ルートや自主防災組織はどうなっているかなど、防災への関わり方は多岐にわたります。

井上 地域会議などの場で自身の体験談を話すことも含めて、医療従事者として発信することはとても大切です。災害対策は行政の役割の一つでもあります。多くの人々が「自分こと」として捉えられるように、私たちも継続的な発信を続けていきたいですね。

藤原 そのためにも、まちの減災ナースをまずはこの地域で広めていきたいと思います。地域特性への理解がある看護師と地域のみなさんとで協力し、接点を持ち続けることで、「まだ起きていないこと」にどう準備するかなど防災意識を高めていきたいですね。

井上 災害が発生すると人々からの医療ニーズが急に増えるので、その分医療資源が足りなくなってしまします。また、医療ニーズは発災から時間が経過するにつれ日々変化しますので、助かるはずの命を取りこぼさないために、迅速な対応はもちろん長期的な支援体制も大切ですよね。

藤原 支援体制という意味では、私は「地域全体で復旧を支える医療スタッフ」の重要な立場は、想像をはるかに超えるものだと思います。

井上 災害に関する「知識」を得ることは必要ですが、そこから一步進んで「興味」を持つてもらいたいですね。「被災してしまった自分は何に困るのだろうか?」「自分は一般的な準備だけで大丈夫なのだろうか?」と興味が湧くと、知りたいことや調べておくべきことも見えてきます。そうすると、必要なことが鮮明になつて、より効果の高い防災計画が立てられるはずです。

藤原 そうですね。当然ですが、災害は起きた「時間」も「場所」も選べません。でも、実は災害前でできることってたくさんあるんです。非常用持ち出し袋の中に必要なものが揃っているかを改めて確認するだけでなく、そもそも「必要なものとは何か」を考えみてほしいですね。

井上 実際に歩いてみると、「避難訓練に参加して体験する」など色々あります。家が倒壊した時などは避難場所に頼る必要がありますが、まずは「自分の家中で何ができるか」を考えみてほしいですね。

井上 私は、勤務中に被災した場合に備えて水や食料などの備蓄をしていて、同僚にも呼びかけています。ただ、災害対策って

災害時の自分をイメージし「興味」を持ってほしい

井上 どうしても一時的になりやすいんですね。地震や豪雨のニュースを目にした時は意識するんですが、過ぎれば忘れてしまうので。

藤原 自分のことだけを考えると災害への備えが疎かになる人でも、家族など「大切な人」のことを思つて災害に向き合うと、防災に対する意識が少し変わるかもしれませんよ。

井上 わが家には災害弱者がいるので、そうした当事者の視点に立つて考へるようになります。例えば小さいお子さんがいるご家庭なら、子どものニーズへの備えはどうなのか。高齢の親が一人暮らしをしていたらどう支えるのか。そういう視点は、防災への動機づけになるのではないかでしょうか。

藤原 そうですね。まずは防災に興味を持つてもらい、「自分に必要な備えとは何か」を考え、準備する。そうした計画を、ご家族や周囲の人たちと共にしてみるのはいかがでしょうか。一人ずつの力は小さくとも、共有しあうことで大きな力となり、地域全体の防災力が上がっていくと思います。

災害医療とは

自然災害や人為的災害が発生した際に迅速かつ効果的に医療支援を提供すること。限られた医療資源を最大限に活用し、被災者のいのちと健康を守ることが目的。



井上 大生
いのうえ だいせい
呼吸器内科 部長 兼
感染制御対策室 副室長
AMAT(全日本病院医療支援班)登録隊員



藤原由子
ふじわら ゆうこ
救急部看護師長
急救看護認定看護師
まちの減災ナース指導者

まちの減災ナースとは

地域の防災活動を担う看護師のこと。防災知識を備えて平時から地域に密着し、災害時は直後から素早く活動する。阪神・淡路大震災を機に設立された一般社団法人日本灾害看護学会(東京都)が認定しており、活動を広めるため指導者の育成も進めている。



非常用持ち出しリスト

- 飲料水
 - 食品
 - タオル
 - 衣類・下着
 - レインウェア
 - ブランケット(毛布)
 - 使い捨てカイロ
 - 携帯ラジオ
 - 懐中電灯
 - 予備電池・携帯充電器
 - マッチ・ライター・ろうそく
 - ウェットティッシュ
 - 手指消毒アルコール
 - マスク
 - 救急用品・体温計
 - 歯ブラシ・歯磨き粉
 - 洗面用具
 - 汗拭きシート
 - 簡易トイレ
 - ポリ袋
 - 筆記用具(ペン・ノート)
 - 防災用ヘルメットや防災ずきん

最低3日分×家族分

 - ・ご飯(アルファ米など)
 - ・レトルト食品
 - ・インスタント食品
 - ・ビスケット・チョコレート
 - ・乾パン・ようかんなど

非常食だけでなく、
日持ちする食べ慣れた
食品も用意しておこう!

手動充電式が便利

夏は室温上昇に注意!

感染症対策に有効

 - ・絆創膏・包帯
 - ・消毒液・常備薬など

シート面積の広い、
介護用体拭きシートが
おすすめ

中身の見えないゴミ袋も
あると便利

最低3日分×家族分

- レジャーシート
 - 軍手
 - 貴重品

・現金・通帳・お薬手帳・車や家の予備鍵など

パスポートや運転免許証などの身分証明書、
健康保険証やマイナンバーカード、通帳などの貴重品は、
まとめてコピーしておこう！

非常用持ち出し袋は
リュックサックなど
『両手が空くもの』が
おすすめ！

わたしの専用リスト

男性は約15kg
女性は約10kgが
目安



備蓄リスト

- 食料・飲料水 飲料水は1人1日3ℓを目安に、食料は食べ慣れたものを中心にして、最低3日分(できれば1週間分)を家族分用意しよう!
 - 生活用水
 - 衣類・下着
 - ブルーシート・ガムテープ
 - 卓上コンロ・ガスボンベ
 - 生活用品、

- ・タオル・新聞紙・ラップ・アルミホイル・ポリタンク
- ・ティッシュ・トイレットペーパー・携帯用トイレ・ゴミ袋
- ・紙皿や紙コップ・わりばし・ドライシャンプーなど

わたしの専用リスト

- (例)介護用品など(高齢者がいる家庭)

使った分だけ買い足す
『ローリングストック』で
普段から効率よく
備蓄しよう！

作ろうあなただけの防災計画

あなたはご自身の「弱み」を知っていますか?災害時など非日常の状況に直面した時、心身の「弱点」から不調をきたすことがあります。何が苦手で、つらい時にはどうなるか。疲れた時、何をすれば元気が出るのか。自分の弱みを起点に対策を考え、改めて備えの見直しをしましょう。

ストレスを感じることは?

食べる、寝る、体を清潔に保つ、など。
あなたにとって「できなくなると嫌な
こと」は何でしょうか？

電気や水などのライフラインが止まる
ような大きな災害では、「いつもはでき
ていたのに、できなくなったこと」が
大きなストレスの元になります。

例えば食を大切にしている方は、普段から食べ慣れているものを備蓄する「ローリングストック」を行うと、抵抗なく食べることができて体力が落ちることを防げるかもしれません。賞味期限・消費期限もチェックしながらお気に入りの食品を揃えてみましょう。



苦手な季節や気候は?

災害はいつ起こるかわかりません。「備え」にも衣替え、もしくは四季を通じた対応が必要です。気温だけではなく、虫の対策など、季節・気候に合わせた備えについても考えてみましょう。

心のケアも忘れずに

体験したことのない災害に遭った時、心の余裕がどれぐらいか、はかり知ることはできません。自分が疲れた時、気分が落ち込んだ時に自分をいたわる方法を思い出して、心に寄り添う備えも検討しましょう。



2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震に対し、北野病院では災害対策本部を設置して、1月9日から「AMAT(全日本病院医療支援班)」、2月28日から「JMAT(日本医師会災害医療チーム)」をそれぞれ派遣。異なる職種のメンバーがチームとして被災地で医療支援活動を行った様子をご紹介します。

AMAT/
JMATとは

AMATは「防ぎえる災害関連死を無くすこと」を、JMATは「地域医療の再生を支援すること」を目的として被災地へ派遣される医療チームです。どちらのチームも医師、看護師、業務調整員で構成し、今回AMATでは主に感染症や基礎疾患の治療を行い、JMATでは施設や避難所を中心に医療活動を行いました。

WE'RE KITANO!

“災害医療”チーム

MEMBER
03
薬剤師(薬剤部 主任)
こばやしかずひろ
小林和博
Pharmacist

チームが安全に活動を遂行できるようマネジメントする業務調整員としての役割とともに、災害発生から継続して医療活動に尽力されていました。医療活動に加わりました。業務の補助にも加わりました。災害現場においても薬の専門家として期待される中で、医療技術の進歩による薬物治療の多様化に対応できるよう、幅広い知識やスキル取得の必要性を実感しました。



MEMBER
04
事務員(医事課 係長)
やまもとしょう
山本翔
Logistics

業務調整員(ロジスティック担当)として、全日本病院協会や北野病院との連絡・調整活動の記録、チームが使用する物品や食料・燃料・宿泊先の確保、さらに車移動時の安全な経路の確認や設定などを行いました。被災地の雪の影響や、被災地内の道路状況についての情報が不足している状況でしたが、医師・看護師を含む医療スタッフ全員が診療支援に集中できる環境作りに努めました。



被災時もすぐに行動するための訓練を実施

北野病院では、災害医療の最大の目的である「一人でも多くの命を救う」ため、定期的に災害訓練を行っています。南海トラフ地震を震源とする地震を想定したものや地域の合同災害訓練など、訓練の規模や内容も多岐にわたります。災害に直面した時、臨機応変な判断と的確な行動を素早く取れるよう、実体験に近い形での訓練を行っています。



巡回診療の様子

MEMBER
01
医師(救急科 主任部長)
ひらかわあきひこ
平川昭彦
Doctor

医師およびチームリーダーとして現地入りし、金沢市内周辺の避難所165カ所に対して他のJMAT8チームとともに巡回診療を行いました。医療資源が少ない中でいかに効率よく支援を実行するかが災害医療。迅速に判断し実践することを心掛けました。長い患者さんも多く、身体の状態だけでなく心のケアも含めた診察をするよう気を配りました。

MEMBER
02
看護師(救急部)
たなかますみ
田中麻純
Nurse

医師の診療補助や患者さんの心身状態の把握、栄養面や運動などの日常生活指導を中心に行いました。いつ再び大きな余震が発生するかわからない状況の中でもチームの力を發揮できるよう、密にコミュニケーションをとりながら活動しました。避難されている方が巡回に来てくれてよかったです」と安堵された様子を見たとき、その後の活動への糧となりました。



MESSAGE

能登に派遣されたチームからみなさんへ

実際に被災地に派遣され、現地の状況を見て、大震災が発する工エネルギーの大きさを改めて痛感しました。

能登半島地震は、1月1日という誰も想像していなかつた日に発生しました。派遣された時はまだ断水中だったため、短期間の派遣であった私たちもトイレの重要性を感じました。また、実際に被災者の方々にお会いした際、近親者の他界・受傷などの体験による絶望感や疲労感、身体活動への意欲低下などの心因的な問題をはじめ、薬や栄養面など様々な問題に直面しました。災害というのは、起きた瞬間だけの出来事ではなく、被災後も多く多くの要因で慢性疾患や精神疾患の出現につながります。発災による

ここでちょっとひといき、しませんか？

KITANO QUIZ

北野病院のことをもっと知りたい方へ。
クイズをご用意しました。正解は次の11ページに掲載されているので、
ちょっとひといきながら考えてみてくださいね。



Q1

まちがい探し

左と右の絵で、違うところを探してみましょう。答えは5つあります！



Q2

持ち物クイズ

スタッフの中で、普段持ち歩いているものを見せてもらいました。
これはどんな職種の人の持ち物でしょう？



ヒント

「見る」ことに関係があります。
メガネやコンタクトレンズを処方して
もらうための検査の時に、すでに
会っているかも？



Kitano Staff File

ヨコガオ

Yokogao

// 病院スタッフの普段とは違う一面や素顔にフォーカス！ //

北野病院では、さまざまな職種のスタッフがみなさんへお力添えをさせていただいています。スタッフの数だけ、みなさんに見せることがない素顔があります。仕事だけでなく、趣味やこだわり、家族とのひとときなど、私たちの人となりをほんの少しですが紹介します。

Kitano Staff File

No. 02

医師 東尾 篤史

ひがしお あつし

小児外科を志したのは、医学部5年生の実習の時に担当した患者さんのご家族から「先生みたいな小児外科医がいてくれたら」と言われたことがきっかけです。元々子どもが好きで、目標にしたい恩師との出会いもあって、小児外科の医師になりました。

普段は義理の両親や親戚が近所に住む自然豊かな環境の中で、妻と3人の子どもたちと一緒に楽しめることで、「みんなで一緒に楽しめることをして過ごしています。勤務先との距離はありますが、今の環境と家族との生活は仕事への原動力になっています。日頃から大切にしていることは「同じ目線で話すこと」です。子どもたちの「やりたい！」に耳を傾け、自分の意見が言いやすい雰囲気作りをしています。

仕事でもそれは同じです。小児外科では子どもの手術

同じ目線から生まれる
対話を大切に

小児外科を志したのは、医学部5年生の実習の時に担当した患者さんのご家族から「先生みたいな小児外科医がいてくれたら」と言われたことがきっかけです。元々子どもが好きで、目標にしたい恩師との出会いもあって、小児外科の医師になりました。

普段は義理の両親や親戚が近所に住む自然豊かな環境の中で、妻と3人の子どもたちと一緒に楽しめることで、「みんなで一緒に楽しめることをして過ごしています。勤務先との距離はありますが、今の環境と家族との生活は仕事への原動力になっています。日頃から大切にしていることは「同じ目線で話すこと」です。子どもたちの「やりたい！」に耳を傾け、自分の意見が言いやすい雰囲気作りをしています。

仕事でもそれは同じです。小児外科では子どもの手術

小児外科にはさまざまな患者さんが来院されますが、一人でも多くの子どもたちとご家族に安心して治療を受けていただけるよう、これからも力を尽くしていきたいです。

小児外科にはさまざまな患者さんが来院されますが、一人でも多くの子どもたちとご家族に安心して治療を受けていただけるよう、これからも力を尽くしていきたいです。

普段とのギャップが魅力！

えんどう こうすけ
医師 遠藤 耕介

小児外科について
詳しくはこちら

QRコード

TOPICS

ニュース

マイナンバーカードが健康保険証として利用可能

2024年12月2日に健康保険証の新規発行が停止され、マイナンバーカードに一本化されることに伴い、当院でも「マイナ保険証」の利用を推奨しています。来院時にはぜひマイナンバーカードをお持ちください。

イベント

「腎臓病教室」を開催中

みなさんに腎臓病への理解を深めていただけるよう、腎臓病教室を開催しています。参加無料、お申し込み不要ですので、お気軽にご参加ください。

「腎臓病の薬について」

「検査でわかること」

開催日 2024年9月26日(木)

時間 14:00～15:00

開催場所 本館5階 第1会議室

「慢性腎臓病と運動療法」

「利用できる福祉制度とは」

開催日 2024年11月28日(木)

時間 14:00～15:00

開催場所 新館2階 きたのホール

お知らせ

心不全患者さんを対象とした「心不全看護外来」を開始

心不全が悪くなるきっかけや症状を生活中で見つけられるよう、慢性心不全看護認定看護師・外来看護師・心不全療養指導士がみなさんの生活を支援しています。お困り事などありましたら、ご相談ください(※受診を希望される場合は、循環器担当医師へご相談ください)。

イベント

誰もが参加できる「みんなの医療セミナー」

毎回異なるテーマで、医療セミナーを行っています。参加費用は無料ですので、ぜひお越しください。(ホームページから要予約)

編集後記

今号は、発行月が「防災月間」であることから、「防災」の特集を掲載してみました。

私自身、取材前は頭の中で「災害に備えなければいけない」と思いつつもなかなか行動に移せていました。

でも、実際に被災地に行ったメンバーから生の声を聞き、

「自分でなく、大切な人を守るためにも準備をしなければ！」と感じ、

自分に必要な備蓄や日用品を揃えるようになりました。

みなさんもこの冊子をきっかけに、大切な方と一緒に「防災」について考えるようになっていただけたらうれしいです。

(広報担当 Kより)



ご意見・ご感想はこちらから



こちらでちょっとひといきしませんか？

KITANO QUIZ こたえ

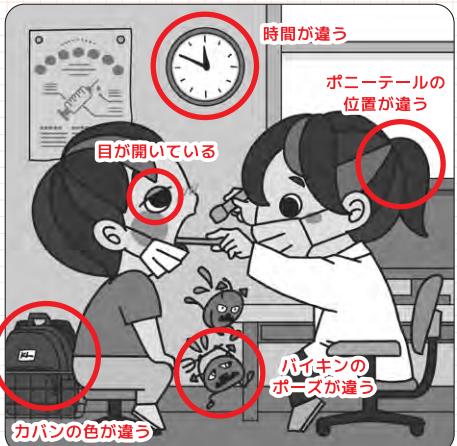
※クイズは前のページにあります。

ANSWER

Q1 こたえ

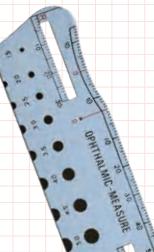
診察中はもちろん、
前後の待ち時間も、安心・快適な
環境づくりに取り組んでいます。

医療事故防止の観点から、診察
や手術、検査前に必ず患者さんに
「お名前をフルネームで教えてくだ
さい」とお聞きして確認を行って
います。また、病院利用時に負担
になる待ち時間を減らすため、診
察時間が近づくとLINEでお
知らせが届く「LINEの呼び出し
サービス」、外来診察費や入院費の
支払いを後日行える「あと払い
サービス」も導入しています。



ANSWER

Q2 こたえ



三田式万能計測器

患者さんの瞳孔の大きさや
瞳孔の間の距離を測ったり、
眼球突出や眼球凹凸を測定
したりする目盛計です。



固視標(こしひょう)

斜視の有無や、物が二つに見える
複視がないかなどを調べる時の
目標物として使用します。お子さん
がスムーズに検査できるよう動物
の絵やキャラクターを使う工夫を
しています。



しゃへいし カバー(遮閉子)

斜視の検査の際、これを
用いて片眼を隠すことで、
眼の動きを観察し、斜視の
種類や量を調べます。

こたえ：視能訓練士

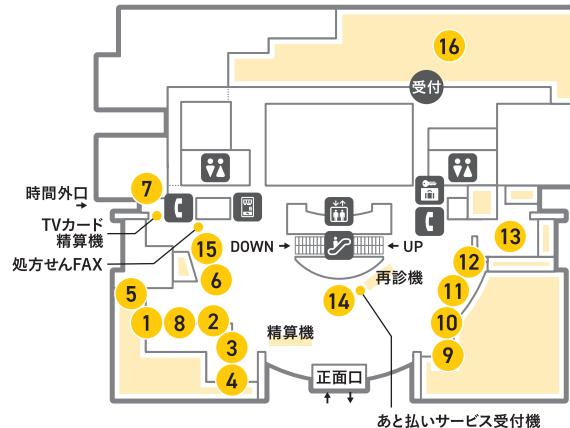


アイセンター(眼科) 視能訓練士 山本 梨々香

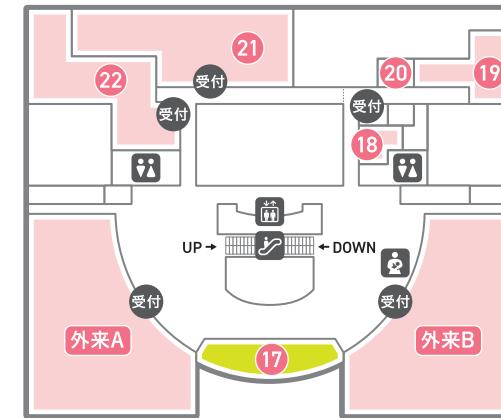




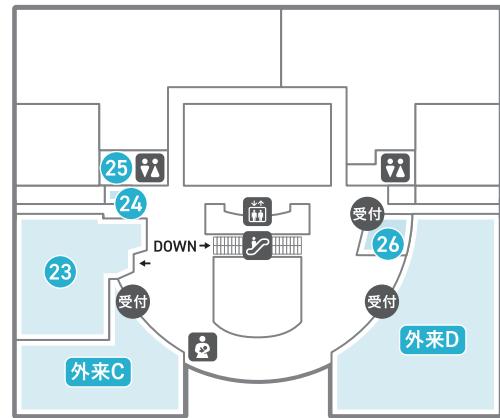
1F



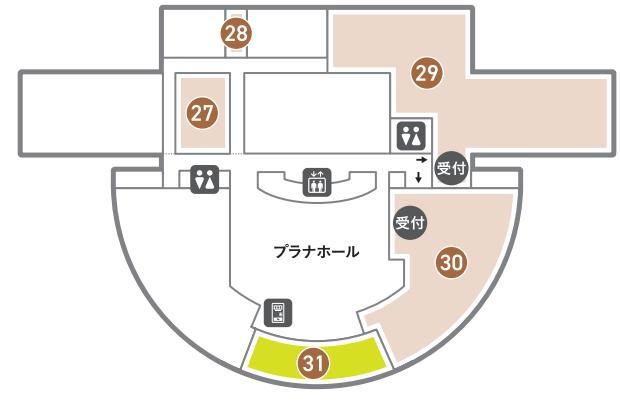
2F



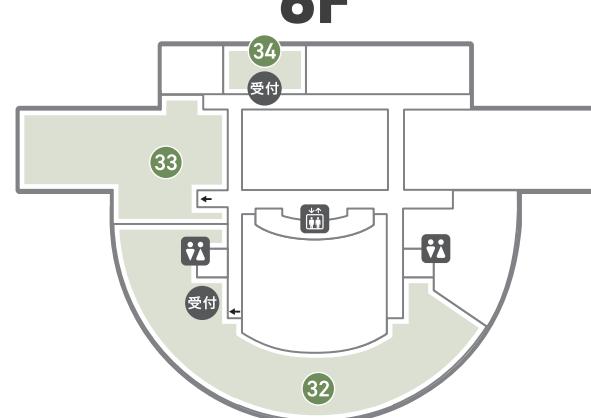
3F



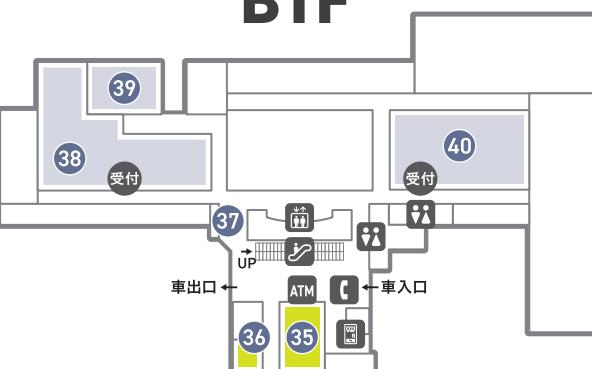
5F



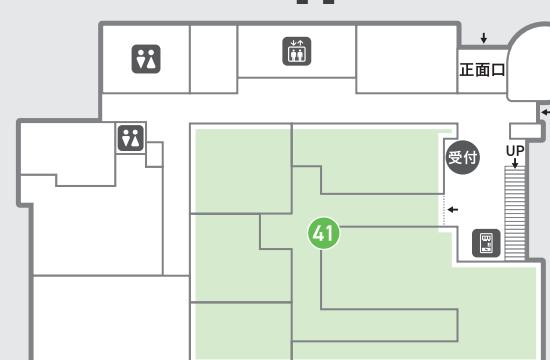
6F



B1F



新館 1F



新館 B1F



索引 (50音順)

あ	アイセンター(眼科) 29
	栄養指導室3F 24
	栄養指導室5F 28
	MRI室 38
か	会計 3
	化学療法センター 32
	患者相談窓口 5
	がん相談支援センター 13
	救急・時間外受付 7
	薬窓口 6
	計算窓口 2
	形成外科 外来D
	血液浄化センター 33
	血液内科 20

さ	検査説明 12
	検尿窓口 25
	呼吸器外科 外来A
	呼吸器内科 外来A
	採血・採尿 26
	産婦人科 外来C
	CT室 39
	歯科口腔外科 34
	持参薬確認 11
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 外来B
	循環器内科 外来A
	紹介患者受付 8
	消化器外科 外来A
	消化器内科 外来A

た	小児科 外来B
	小児外科 外来B
	初診受付 1
	神経精神科 19
	心臓血管外科 外来A
	腎臓内科 外来A
	整形外科 外来D
	生理検査 21
	総合案内 14
	第1会議室 27
	地域医療サービスセンター 10
	中央処置室 22
	デイ・サージャリー室 23
	低侵襲治療センター 40

な	糖尿病内分泌内科 外来A
	ドトールコーヒーショップ 17
	難聴・鼓膜再生センター 外来B
	入院受付 9
	入院日用品レンタル 37
	乳腺外科 外来B
	脳神経外科 外来D
	脳神経内科 外来D
	泌尿器科 外来B
	皮膚科 外来D
	ファミリーマート 35
	不整脈科 外来A
	文書受付 4
	放射線検査 41

ら	放射線治療センター 42
	放射線部 16
	保険証確認 15
	母乳相談室 18
	リウマチ膠原病内科 外来D
	理髪店 36
	リハビリテーション科 30
	レストランひまわり 31
	漏斗胸センター 外来B

17	ドトールコーヒーショップ
	営業時間 7:30~17:00 (休診日 7:30~15:00) TEL 06-6311-6010
31	レストランひまわり
	営業時間 11:00~15:00 TEL 06-6363-2777
35	ファミリーマート
	営業時間 7:00~21:00 (休診日 8:00~19:00) TEL 06-6130-8127